

国際シンポジウム  
日本と EU における自動車サプライヤー産業の発展  
日時：2004年12月10日 / 場所：明治大学

時間	講演内容	講演者
	<b>開会挨拶およびシンポジウム要旨</b>	
12:30	受付	
12:45	開会の挨拶	主催機関および協賛機関代表者
12:50-13:20	シンポジウム要旨: 自動車産業の付加価値変化 - サプライヤーの新しい役割?	木谷 哲夫 (マッキンゼーアンドカンパニー)
<b>第1セッション 『OEM 購買政策の変化』</b>		
司会:	ヨッヘン・レゲヴィー (CNC 株式会社)	
13:25-13:55	日本自動車メーカーにおける購買政策の変化 - 財務データの国際比較から得られる示唆	青木 克己 (関東学院大学)
14:00-14:30	欧州における自動車産業構造の変化と戦略 - OEM およびサプライヤーの必要条件と挑戦	ユルゲン・ビショッフ (フラウンホファー研究所 IPA)
14:35-15:05	ダイムラー・クライスラーにおける購買政策の変化	ハンスヨーク・コットマン (ダイムラー・クライスラー日本株式会社)
<b>第2セッション 『ローカルサプライヤーの空洞化前兆』</b>		
司会:	ファブリチオ・ムラ (欧日産業協力センター)	
15:10-15:40	日本自動車部品メーカーにおける継続的技術革新 - 日本における空洞化へのインプリケーション	清 响一郎 (関東学院大学)
15:45-16:15	東欧と中国への自動車産業の移行 - ドイツの薄暗い展望?	河村 英明 (アーンストアンドヤング)
16:20-16:50	日本市場における変化 - 外国企業の視点から	リヒャルト・クラックラウアー (ザックス・オートモーティブ・ジャパン株式会社) およびフォルシア社代表
16:50-17:10	コーヒーブレイク	
<b>第3セッション 『クラスター - 新しい生産性への道』</b>		
司会:	クリスチャン・ブランク (IIC - 東部ドイツ産業投資公社)	
17:10-17:40	日本の自動車産業クラスター - 愛知県	辻 正次 (大阪大学大学院)
17:45-18:15	ドイツの自動車産業クラスター - 中小企業にとってのタスク	ハインツユルゲン・クレプチッヒ (アウグスブルグ単科大学)
18:20-18:50	東部ドイツ自動車産業クラスター - 日系サプライヤーとしての観点	ゲアト・ヘルマン (前タカタ・ペトリ社)
<b>まとめ・レセプション</b>		
18:50 - 19:00	まとめ	アンドレアス・メルケ (ドイツ-日本研究所)
19:00 - 20:00	レセプション	

プログラム内容は予告なく変更になる場合がございますのでご了承ください。